自然のめぐみ

水しるべ

No.4

- 水・自然エネルギー体験等イベントについて
- 震災後、家庭で行った災害時対策について(アンケート調査)
- 神奈川県水道記念館の紹介







財団法人 神奈川県企業庁サービス協会

水・自然エネルギー体験等イベント23水・自然エネルギー体験等イベント23

(財)神奈川県企業庁サービス協会は、神奈川県企業庁の後援を得て、県内在住の小・中学生とその保護者を対象に「水資源の保全・有効利用」「環境にやさしい自然エネルギー」について、関心を深めてもらうため、今年も子どもたちの夏休み中に数々のイベントを実施しました。各イベントとも多数の方に参加していただきました。

イベント名	実施日	参加人数	内 訳
水・自然エネルギー体験	H23·8·3	72名	保護者31名 こども41名
ビオトープ生き物観察会	H23·8·11	33名	保護者 14名 こども 19名
水源の森林観察会	H23 · 7 · 29	41名	保護者 18 名 こども 23 名
水源の森林観察会	H23·8·17	27名	保護者 11 名 こども 16 名
āt	_	173名	保護者74名 こども99名

イベントの詳しい内容については、次のとおりです。



▶水・自然エネルギー体験



〇 実施内容 3月3日 (水)

谷 ヶ 原 浄 水 場 見 学 : 浄水場の施設見学、水の飲み比べ(きき水)

相模川発電管理事務所 : ソーラーガーデン見学、ソーラーカー組立工作

宮 ヶ 瀬 ダ ム : 水とエネルギー館見学、ダム観光放流見学



「水の工場」浄水場を見学した後、ミネラルウォーターと水道水の飲み比べ



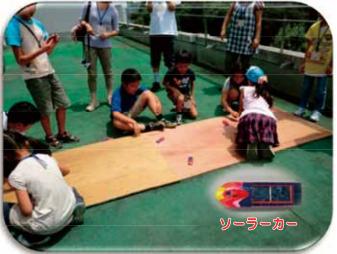


ソーラーガーデン (太陽光発電) 見学後、ソーラーカーを組み立て・試運転









宮ヶ瀬ダム到着後、ダムの観光放流を見学







🧓 ビオトープ生き物観察会 🗽



〇 実施内容 3月11日(下)

神奈川県水産技術センター:研究施設の見学、ビオトープでの水生生物

内水面試験場 採取とスケッチ観察

相模川ふれあい科学館:相模川の生き物(水族館)見学



神奈川県水産技術センター内水面試験場の研究施設見学

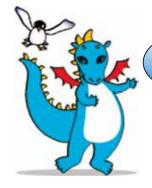




ビオトープ(谷戸池)で網を使って水生生物を採取してスケッチ観察







「ホトケドジョウ」 のスケッチだよ





水源の森林観察会



O 実施内容 7月29日(金)·3月17日(水)

松田町「やどりき水源林」:森林インストラクターと周遊歩道を観察、「水」

と森の深い関わりについて学ぶ。

やどりき自然休養村:「水」と親しむ。マスのつかみどり。



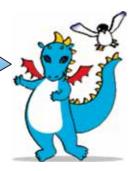
森林インストラクターと水源林周遊歩道を散策







水源林の中にある川 の水は冷たくて気持 ちがいいよ



体験イベントを終えて・・・・・

今回のイベントは、3月11日の東日本大震災に伴う計画停電など の影響もあり、環境にやさしい自然エネルギー(太陽光発電 etc) への関心が高い参加者の方が多く見受けられました。特に8月3日に 実施した「水・自然エネルギー体験」では、太陽光発電施設(ソーラ ーガーデン)で太陽光パネルの説明を熱心に聞き入っている保護者の 方たちの姿がとても印象的でした。





○ 震災後、家庭で行った災害時対策について

《アンケート調査の実施について》

平成23年10月22日開催されました公益財団法人神奈川県下水道公社主催の「平成23年度下水道ふれあいまつり」に当協会も参加させていただき、四之宮ふれあい広場の会場において「水」に関する啓発グッズの配布と「水道に関する」アンケート調査を実施しました。

今回のアンケート調査の設問には、今年の3月11日の東日本大震災を受け、新たに震災後、家庭で行った地震災害時の対策について伺ったところ様々なご回答を頂きましたのでご紹介します。

回答は多数のため一部抜粋しております。

【設問】

3月11日の東日本大震災を受け、新たに、ご家庭で行った災害時の対策がありましたらお書き下さい。





回答総数40

《主な回答》

非常時	1 充電式の乾電池を購入した。	30 代女性
	2 医療品を購入した。	40 代女性
	3 カセットコンロを購入した。	70 代男性
	4 LEDライトとラジオを購入した。	50 代男性
時 の	5 ランタン(明かり)を購入した。	60 代男性
物	6 石油ストーブを購入した。	60 代女性
物品	7 発電機を購入した。	40 代男性
確保	8 ティッシュ・トイレットペーパーなどを買い置きした。	30 代女性
1木	9 ブランケット(毛布)などを用意した。	50 代女性
45%	10 防災リュックを購入した。	30 代女性
	11 オムツなどを買い置きした。	30 代女性
食糧	1 普段から用意してあった備蓄の水・非常食などを増やした。	70 代男性
	2 飲料水の買い置きをするようにした。	30 代女性
	3 食糧と水を備蓄した。	70 代男性
水	4 3日分の食糧と水を確保している。	40 代女性
の	5 缶詰などを購入した。	70 代女性
確保	6 非常食(インスタン食品)を用意した。	30 代女性
	7 ペットボトル水の買い置きを増やした。	60 代男性
32%	8 ポリタンクを購入し、水を確保した。	30 代女性
その	1 災害時の集合場所を家族で話し合った。	30 代女性
	2 津波が発生した時の避難場所を確認した。	60 代女性
の他	3 大地震が発生した時の連絡方法を話し合った。	40 代女性
IE I	4 室内の家具が倒れないよう転倒防止器具を取り付けた。	30 代女性
23%	5 風呂の水をすぐに捨てないようにしている。(トイレ用)	30 代男性

〇 総 評

災害時の飲料水・非常食の確保の他、災害時の停電を予測して乾電池やライト (明かり)、石油ストーブ、発電機などを購入した方もいたようです。

また、災害時の避難場所、連絡方法など家族で話し合われた方もいたようです。



神奈川県 水道記念館の紹介

神奈川県水道記念館では、「水道のしくみ」や「水 資源の保全 | など「水 | をテーマとした展示が多数 設置されています。いずれも実際に触れて楽しみな がら学習ができるテーマパークとなっております。

また、館内には「水」に関する図書資料が多数収 蔵されています。閲覧ができますのでご利用くださ い。皆様のご来館お待ちしております。

《ご案内》

開館時間:午前9時30分~午後4時30分

休館 日:月曜日(ただし月曜日が祝日の場合

はその翌日)・年末年始(12月29日

から1月3日)2月第4週の月曜日

から金曜日

通:JR 相模線「寒川駅」または「宮山駅」 交

下車 徒歩 10分 駐車場あります。

所 在 地:神奈川県高座郡寒川町宮山 4001番

話:0467-74-3478 雷

Н P: http://www.kappy.jp



神奈川県 水道記念館

水道記念館では、館内展示のほか季節ご とに、いろいろなイベントを開催していま す。参加費は無料です。

イベント情報については、 記念館ホームページに掲載

していますので、ぜひご覧 権(みずからべ)

ください。参加お待ちしております。







(財)神奈川県企業庁サービス協会の紹介

当協会は、水資源の有効利用等の普及啓発並びに地域振興のためにスポーツ・レクレーション施設、駐車場 等の設置及び運営を行うほか、神奈川県企業庁が行う業務を受託することを通じて、きめ細かいサービスの提 供を行い、広く公共の福祉に寄与することを目的とし、昭和60年4月1日設立されました。

主な事業は、水資源の保全や有効利用の普及啓発を行う公益事業や量水器点検、ダム施設巡回などを行って おります。

当協会では個人情報取扱いについて

個 人 情 報 保 護 方 針

当協会は、水資源有効利用等の普及啓発、地域振興事業及び神奈川県企業庁の業務を補完すること をもって公共の福祉に寄与するため、法令等の遵守、労働安全衛生等に取組むとともに県民へのきめ 細かいサービスの提供を行うにあたり、個人情報保護の重要性を認識し、「個人情報保護マネジメン トシステムの要求事項である JIS Q15001:2006」に基づき個人情報保護マネジメントを構築し、適正な個人情報の保護・管理を行ってまいります。また、常勤役員及び職員等へ周知し遵守させるこ とにより、さらに当協会の価値を高め継続的な発展を目指してまいります。

個人情報の取得は、当協会の事業に必要な範囲内で利用目的を明確に定め、適法かつ適正・公正な 方法によって行います。

(個人情報の利用及び提供)

取得した個人情報は、予め定めた範囲で利用することとし、目的外利用を行わない管理を行ってまいります。また、法令等が定める場合を除き本人の同意を得ない第三者には提供しません。

(法令、国が定める指針並びにその他の規範の遵守)

個人情報保護に関する法令、国が定める指針及びその他の規範を遵守するとともに、個人情報保護 マネジメントシステムの要求事項 JIS Q15001:2006 に基づき適正な個人情報保護・管理を行い

(個人情報の安全管理)

個人情報の漏洩、滅失又は毀損等を防止し、事故発生時の迅速な改善策を講じるとともに適切な安 全対策を講じてまいります。

(個人情報の苦情及び相談窓口)

個人情報に関する苦情及び相談窓口を設置し、苦情及び相談並びに本人の情報の開示、訂正、利用 停止等を求められた場合には迅速に対応します。

(個人情報マネジメントシステムの継続的改善)

個人情報保護マネジメントシステムに基づく内部監査結果、個人情報保護に関する諸情勢の変化等 に適切に対応し継続的な改善を行ってまいります。

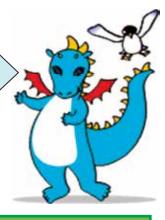
10940023(01) JISQ15001:2006準拠

制定日 2008年7月1日

財団法人神奈川県企業庁サービス協会 理 事 長 大熊隆二

個人情報苦情相談窓口 T229-0233 相模原市中央区鹿沼台 1-9-15 財団法人神奈川県企業庁サービス協会 個人情報保護委員会事務局(経営課) 個人情報保護苦情相談窓口担当者 事務局長 加藤 記美男 TEL 042-768-4222

僕は「サミー」! 水・自然エネルギー 体験イベントの イメージキャラク ターです。



く編集後記〉

23年は3月11日に発生した東日本大震 災による原子力発電所の事故により、各地で 計画停電が実施され、その影響もあり、節電 意識の高まりと太陽光発電などの自然エネル ギーへの関心が高まっていることを「水・自 然エネルギー体験」イベント通じ強く感じま した。

また、アンケート調査により、「各ご家庭で 取り組んだ震災後の災害時の対策」では貴重 なご回答を多数いただきました。参考にして いただければと思います。

発行: 平成 23 年 12 月

発行所:財団法人神奈川県企業庁サービス協会 営業課

〒252-0233 相模原市中央区鹿沼台 1-9-15 プロミティふちのベビル6階

** 042-768-0223 FAX 042-768-4230

ホームページ http://www.ksk-kanagawa.or.jp



森の町内会 間伐に寄与する紙

森林から蛇口までの水の流れをイメージに、水とのふれあいを通じて私たちの暮らしを支える水循環、 水をきれいにする「指標(水しるべ)」とします。